

排水に係わる標準分析法（多成分同時分析法）によるフルボキサムの分析

(1) 装置

液体クロマトグラフタンデム型質量分析計 (LC/MS/MS)

(2) 試薬および分析法

排水に係わる標準分析法（多成分同時分析法）に準拠（変更箇所無し）

固相抽出カラム（ジビニルベンゼン-N-ビニルピロリドン共重合体）は Waters 社 Oasis HLB を使用した。

(3) 機器操作条件

LC 条件

装置: LC-20A（島津製作所）

カラム: TSK gel ODS-100V 2.0 mm i.d.×150 mm, 3.0 μm (TOSOH)

カラム温度: 40 °C

溶離液: 移動相 A: 5 mmol/L 酢酸アンモニウム溶液

移動相 B: メタノール

注入量: 5.0 μL

流量: 0.20 mL/min

グラジエントプログラム（排水に係わる標準分析法（多成分同時分析法）に準拠）

Time(min)	0.0	13	23	23.1	33
移動相 A(%)	80	10	10	80	80
移動相 B(%)	20	90	90	20	20

MS/MS 条件

装置: API-4000 (AB Sciex)

イオン化法: ESI、Positive

測定法: MRM

化合物名	プリカーサーイオン(m/z)	プロダクトイオン(m/z)
フルオピラム	461.2	444.1